



## 開 会

### 日程第1 会議録署名委員の指名

教育長が山岸俊道委員と鎌田一郎委員を指名

### 日程第2 会期の決定

教育長が会期を本日1日限りとすることを決定

### 日程第3 報第2号

#### 教育委員会の権限に属する事項に係る教育長の臨時代理の報告について

- ・管理課長が報告
- ・令和8年1月の教育委員会で議決された認定こども園設置条例の策定にあたり、関連する規則の廃止について諮るいとまがなかった。
- ・南陽市教育委員会教育長に対する事務委任規則第4条の規定に基づき、教育長が令和8年3月23日付で臨時代理を行った。

(原案のとおり了承)

### 日程第4 議第18号

#### 南陽市児童生徒等就学援助要綱の一部を改正する要綱の制定について

- ・学校教育課長が上記要綱の改正の内容と経緯について説明
- ・南陽市の小中学校等に通う児童生徒全員に就学援助を適用するための提案である。
- ・市内中学校に在籍していた区域外就学対象の生徒が他市町村へ転居することになったが、他市町村に転居後も市内中学校に在籍したいという申し出を受けていた。
- ・当該生徒が就学援助を受けていることが判明したが、転居先の市町村では、その当該市町村に居住していることではなく、市町村の小中学校に在籍していることが就学援助の条件であったため、本市と転居先の市町村のどちらからも援助を受けられない状況にあった。
- ・市町村の小中学校に在籍していれば居住場所に関わらず就学援助を行っている市町村も多いことから、状況の改善を図るため本市で要綱を改正したいと考えている。

#### **教育長**

・南陽市ではこれまでこのような例はなかったのか。

⇒**学校教育課長**：知る限り、また調べた限りではなかった。

#### **鎌田委員**

・特例扱いにはできなかつたのか。

⇒**学校教育課長**：特例扱いも検討したが、要綱の内容が硬く特例扱いはできないと判断した。

#### **山岸委員**

・当該生徒の卒業後、該当者がいなくなった場合要綱は元に戻すのか。

⇒**学校教育課長**：他市町村の状況や今後同様のケースも考えられること等から、改正後は元に戻さずこのままとしたいと考えている。

⇒**教育長**：住所がどこにあっても、南陽市の小中学校に通う子供達に対して援助を行っていく趣旨である。

#### **鎌田委員**

・むしろ対応が遅かったくらいだと思う。

(原案のとおり承認)

#### **日程第5 議第19号 南陽市スポーツ推進審議会委員の任命について**

・史跡文化主幹が、南陽市スポーツ推進審議会に関する条例第3条第2項に基づき、南陽市スポーツ推進審議会委員3名を任命することを説明

・人事異動等に伴い委員を変更する。

・任期は令和8年4月24日から令和9年3月31日までとなる。

(原案のとおり承認)

#### **日程第6 協議 通学区域(学区)変更について**

・学校教育課長が別紙資料により、通学区域(学区)の変更等について説明

(原案のとおり承認)

## 日程第7 諸般の報告

### 教育長より報告

- ・第1回招集小中学校長会議について

4月3日に行われたことを報告

校長先生としての覚悟と責任を持ち、大胆かつ細心に注意して学校経営に取り組むよう伝えた。

今年度の南陽市の教育について、教育基本法に示された教育目標や各学校の教育目標の達成のため、地域総合型教育の推進と高い志を持って自立的に生きる人材の育成、子供達の豊かな情操の醸成、コロナ禍後希薄になったとされる人と人との繋がりを大切にすること等に触れた。

結城豊太郎記念館や夕鶴の里等の南陽市の教育施設の積極的な利用を促した。

県縦断駅伝大会の応援や南陽さわやかワインマラソン大会、市民縄跳び大会への積極的な参加を呼びかけた。

- ・東北都市教育長協議会定期総会・研修会について

4月16日から17日にかけて青森県八戸市で開催されたことを報告

昨年度の事業や収支決算の報告、今年度の事業計画等が審議された。

情報交換の場では、不登校の児童生徒の増加への対応、中学校部活動の地域展開に向けた取組みと課題、日本語指導の支援が必要な児童生徒への対応、中学校の技能教科担当教員が配置できない学校の増加、教職員の働き方改革等が話題に挙がった。

八戸市の公民館長が、「面白いぞ南部弁」と題し方言の大切さや面白さについて講演を行った。

研修会では、こども支援センターと埋蔵文化財センターを視察したことを報告

- ・山形県市町村教育長会議について

4月21日にオンラインで出席したことを報告

県の須貝教育長より、県と市町村の教育委員会が連携して課題解決にあたりたいとの話をいただき、確かな学力の向上、教育DXの推進、多様な学びの推進、教職員の働き方改革・危機管理等についても触れられた。

意見交換の場では、米沢市から部活動の地域展開について、大江町から義務教育学校における副校長制度の検討について話題提供があり、南陽市の部活動地域展開の取組みについて紹介するよう求められ、説明を行ったことを報告

・高齢者叙勲について

宮内在住の佐藤禮三先生が叙勲された件について報告

(※正しくは、「藤」の八・九画目はハの字、「禮」の偏は「ネ」と表記する)

当日は教育事務所長にも同席いただき、教育長室にて佐藤先生に表彰状と勲章を授与した。

宮内小学校長を最後に退職され、現在も若々しく元気なお姿であることを報告

南陽市では、今年度中に片桐登先生も叙勲される予定である。

## 日程第8 業務報告

### 管理課長、学校教育課長、史跡文化主幹より報告

各課の議案書資料に基づき、業務報告を行った。

### ゴールデンウィークの宿題について

#### 鎌田委員

・ゴールデンウィークの宿題について、各学校の状況と対応を確認したい。

⇒**学校教育課指導係長**：宿題の出し方については各学校で様々な考え方がある。

ゴールデンウィーク中、極力宿題を出さないように先生方で配慮しているように感じている。

⇒**学校教育課長**：昨年度の教育委員会では、夏休みの宿題について、従来の宿題だけではなく、子供の伸びやかな感性を伸ばすような宿題もあると良いのではないかという意見が出された。

ゴールデンウィークの宿題についても、4月を経ての5月のゴールデンウィークであることを考慮するよう学校に対し指導していきたいと考えている。

#### 鎌田委員

・最終的な判断は学校長に委ねられると思うが、宿題の出し方について足並みを揃えた方が良いのではないか。

・学校に行きやすいようにと呼びかける一方で、学校に行きたくなるような宿題を出している現状を踏まえ、4・5月は学校に馴染む期間とし、宿題を出さないとした方が良いと思う。

・宿題を一切出さない学校はないのか確認したい。

⇒**学校教育課指導係長**：学校で統一して宿題をなくすという話は聞いていないが、宿題をなくそうという思いを持っている先生方も増えている。

## 教育長

- ・「例年宿題を出しているから今年も出す」という従来の考えを見直してほしい。

⇒学校教育課長：考えを見直すよう指導していく。

## 鎌田委員

- ・宿題を出さないと学力が下がるという固定概念が、先生方にはあるのではないかと捉えている。
- ・様々な考え方があるため、一概には言えないとも思う。

⇒学校教育課長：速やかに確認と指導を行う。

## 学校の現状等について

### 鎌田委員

- ・4月にスタートして間もないが、中学校3校の現状を確認したい。
- ・具体的には、子供達を主体として見たときに、順調なスタートを切っているのか、あるいは課題が浮き彫りになっているのかをお聞きしたい。

⇒学校教育課指導係長：3校とも非常に穏やかで順調なスタートを切ったという印象を受けている。

学校に行けていなかった児童生徒について、クラスの友達と交流するようになり、教育支援センターで学ぶ姿も見られる等良い循環が生まれていると感じている。

部活動地域展開については、今後の推移を見守る必要がある。

### 鎌田委員

- ・部活動地域展開の現状について確認したい。

⇒学校教育課指導係長：早い学校では4月の第1週から地域クラブ活動が始まっている。

小さな課題はあるが、外部との練習試合も行われる等順調なスタートを切っていると聞いている。

### 鎌田委員

- ・休日の地域クラブ活動の原則について確認したい。
- ・平日は各学校のユニフォーム、休日は地域クラブのユニフォームを着て活動するのか。

⇒学校教育課指導係長：前者については、原則部活動と同様に土日のどちらかの活動となっており、地域クラブ認定の際の確認事項でもある。

後者については、認識のとおりである。

⇒**教育長**：ソフトボールクラブの様子を見に、4月に赤湯中学校へ訪問した際、以前と比べ活動規模が縮小し寂しい感じがした。

#### **鎌田委員**

・中体連の大会について、参加規定の変更はないか確認したい。

⇒**学校教育課指導係長**：中体連の会議で確認した結果、大会規定そのものの変更はないことが判明した。

学校での参加について、またクラブ1チームのみが県大会に参加可能な点も変更はないようである。

### **南陽みらい議会と教育委員会の会議の日程について**

#### **学校教育課長**

・南陽みらい議会の日程を7月27日とする場合、同日行われる教育委員会の会議を午後からとしてよろしいか確認したい。

・本日欠席の相澤委員から了承が得られた場合は教育委員会の会議を午後で開催し、了承が得られない場合は当初の予定どおり午前で開催する。

#### **鎌田委員**

・南陽みらい議会を優先し、教育委員会の会議の時刻を変更して良いと思う。

⇒**学校教育課長**：そのように進める。

⇒**教育長**：教育委員会の会議を7月27日の午後で開催するため、教育委員の方に日程確保をお願いしたい。

### **その他（1）連絡事項**

**次回定例教育委員会について管理課長補佐より連絡**

### **閉 会**

教育長が令和8年4月16日付け南陽市教育委員会告示第8号をもって招集した第4回南陽市定例教育委員会の閉会を宣言